

# 患者数・感染者数について

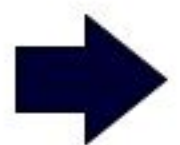
ウイルスの持続感染状態にある人：キャリア



1. (感染を知らないまま)  
潜在しているキャリア

2. 患者としてすでに通院・  
入院しているキャリア

3. (感染を知ったが) 受診をしな  
いままでのキャリア



平成20年  
患者調査



総患者数の推計値


DPCの利用、平均診療間隔の再集計？  
病因別の調査

# 患者数・感染者数について

ウイルスの持続感染状態にある人：キャリア

1. (感染を知らないまま)  
潜在しているキャリア

2. 患者としてすでに通院・  
入院しているキャリア



3. (感染を知ったが) 受診をしな  
いままでのキャリア

1990年代後半から、様々な検査の機会が増加した。  
(検診、献血、医療機関、手術前、職域検診、ドック、住民検診、無料検査、等)

未受診者の把握。医療機関受診率。治療導入への要因分析。



# パイロット調査：肝炎ウイルス検査後の医療機関等 受診動向調査

- 公費助成により見出されたキャリアの健康管理、医療機関受診率の把握

## 肝炎ウイルス検診により見出されたキャリアの

- 通知の状況
- 医療機関の受診の有無
- 治療の有無
- 現在の状況

調査内容

- 通知の状況
- 医療機関の受診の有無、その理由
- 治療の有無、その理由
- 現在の状況（医療費助成の利用、治癒、転帰）
- 問題点と課題

広島県： 12市町(23市町うち)  
H14~21度 受診者 約1,000人

岡山県：  
H19~20度受診者 71人

石川県：  
H14~20度受診者 約2,000人

岩手県：  
H14~20度受診者 96人

### 調査の集計と解析

連結不可能匿名化

肝炎対策協議会

慢性肝疾患専門委員会

市町村

⋮

市町村



# パイロット調査：肝炎ウイルス検査後の医療機関等 受診動向調査

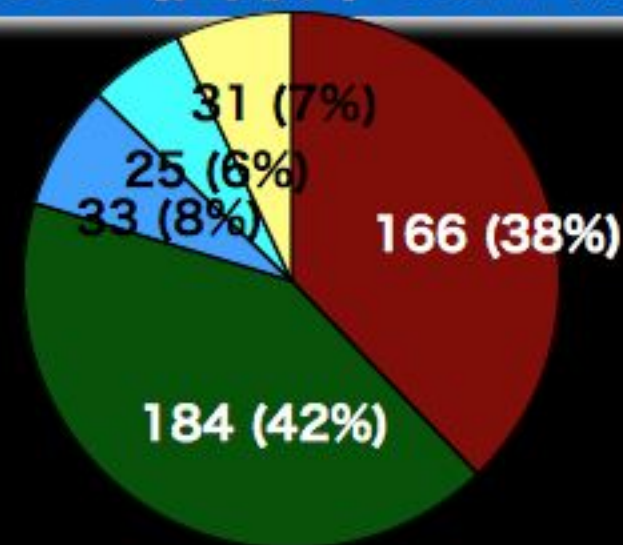
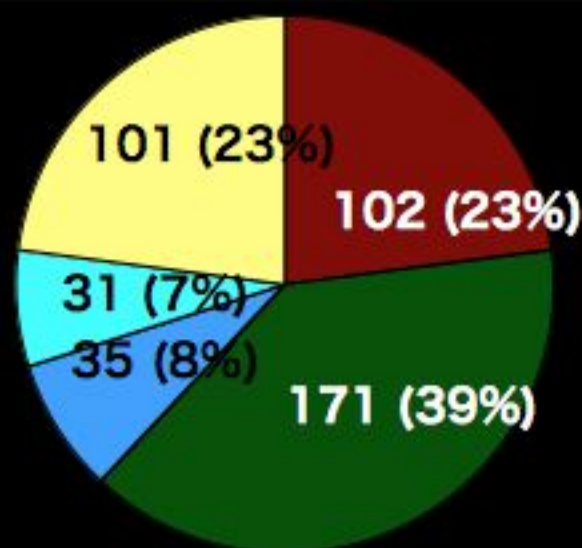
広島県 12市町

2002～2009年度検診受診者

HBVキャリア：709人、HCVキャリア：630人を対象

**HBVキャリア**  
N= 440 (回収率62.1%)

**HCVキャリア**  
N= 439 (回収率69.7%)



- 専門医療機関にて現在受療中
- かかりつけ医を受療中
- 専門医療機関には受診したが、現在は受療していない
- かかりつけ医に行っていたが、現在は受療していない
- 医療機関を受診していない

273 (62%)      350 (80%)

66 (15%)      58 (13%)

101 (23%)      31 (7%)

未回答者が、すべて医療機関未受診者とした場合：  
医療機関受診率

48%

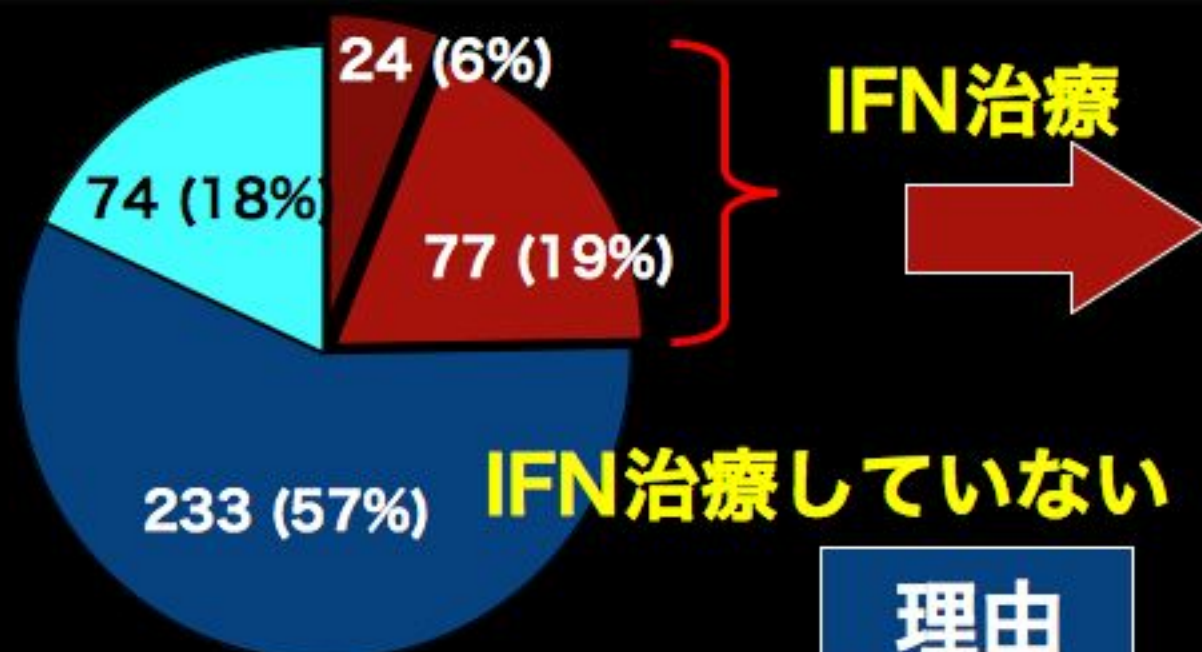
65%



# パイロット調査：肝炎ウイルス検査後の医療機関等 受診動向調査

現在受療中、又は以前受療した  
HCVキャリア408例のIFN治療の状況

広島県



IFN治療を開始した年 N=101

開始年	人数
~2004	25
2005~2007	21
2008~	42
予定	3
不明	10

- IFN治療あり/治癒
- IFN治療あり
- IFN治療していない
- 不明

理由

- IFN以外の治療等を行っているから
- 経過観察中
- 異常がないまたは不要といわれた
- 他の病気治療中等のため
- 受けたくない、あるいは諸事情により受けられない
- 必要であるとの認識無い
- すすめられなかった
- 検討中

